

対象患者：胃癌

レジメン名：T-mab+mFOLFOX6

1コースの日数：42日

催吐性リスク：中等度

血管外漏出リスク

トラスツズマブ：非壊死起因性抗がん薬

オキサリプラチン：壊死起因性抗がん薬

フルオロウラシル：炎症性抗がん薬

Rp.	抗がん剤名 (溶解液、支持療法も含む)	標準投与量	投与方法	投与ルート	投与時間	day													
						1	～	8	～	15	～	22	～	29	～	36	～	42	
1	生理食塩液	50mL	点滴静注	メインルート	5分	○						○							
2	トラスツズマブ 生理食塩液	8mg/kg(1回目) 6mg/kg(2回目以降) 250mL	点滴静注	メインルート	1時間30分(1回目) 30分(2回目以降)	○						○							
3	生理食塩液	50mL	点滴静注	メインルート	5分	○						○							
4	パロノセトロン ホスネツピタント デキサメタゾン	0.75mg 235mg 4.95mg	点滴静注	メインルート	30分	○				○				○					
5	5%ブドウ糖液	50mL	点滴静注	メインルート	5分	○				○				○					
6	オキサリプラチン 5%ブドウ糖液	85mg/m <sup>2</sup> 250mL	点滴静注	メインルート	2時間	○				○				○					
7	レボホリナート 5%ブドウ糖液	200mg/m <sup>2</sup> 250mL	点滴静注	側管	2時間	○				○				○					
8	フルオロウラシル 5%ブドウ糖液	400mg/m <sup>2</sup> 50mL	急速静注	メインルート	5分	○				○				○					
9	5%ブドウ糖液	50mL	点滴静注	メインルート	5分	○				○				○					
10	フルオロウラシル 生理食塩液	2400mg/m <sup>2</sup> (115-投与量)mL	持続静注	メインルート	46時間	○				○				○					

点滴順序(day1)：Rp1→2→3→4→5→6(7)→8→9→10

点滴順序(day15,29)：Rp4→5→6(7)→8→9→10

点滴順序(day22)：Rp1→2→3

投与時間(day1)：50時間(1回目)、49時間(2回目以降)

投与時間(day15,29)：48時間30分

投与時間(day22)：30分

備考：

Rp6,7は同時投与する。

Rp10はインフューザーポンプを使用する。